

平成30年度 基本事業評価シート（平成29年度実績評価）

政策 04 快適に暮らせるまち
施策 04 上下水道事業の安定持続
基本事業 01 水道水の安定供給
主管課： 上下水道課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 安全・安心な水道水を安定して供給する。
------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

水質事故件数（年間）		（件） 上下水道課			
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	（状況）昨年度と同様に水質事故が発生することなく、安定した水道水の供給を行っています。 （原因）浄水場等の運転管理等を民間事業者に包括的に委託し、適切な浄水処理を行うとともに、水道法に基づき作成した水質管理計画による水質管理と、水質検査登録機関による水質検査を行うことで、良質な水道水を供給しているためと考えられます。			
対前年度	維持				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

突発的な断水件数（年間）		（件） 上下水道課			
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
1.00	3.00	2.00	0.00	0.00	0.00
向上指針	下がると良い	（状況）突発的な断水は2件発生し、昨年度と比較し、1件減少しています。 （原因）計画的な鉛製給水管や石綿管の更新により断水件数が減少したと考えられます。29年度の断水の内訳は、老朽管の破損1件と工事中の破損1件によるものです。老朽管の更新には費用と時間、人員の確保が必要なため、鉛製給水管や石綿管更新後の老朽管更新計画を定めるとともに、突発的な断水が発生した場合には、即日復旧等による迅速な対応により、安定した水道水の確保を実施します。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値 (H33)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	1,092,475	1,041,294	992,498	1,054,867	1,183,240
人件費	0	31,923	30,197	0	0
トータルコスト	1,092,475	1,073,217	1,022,695	1,054,867	1,183,240

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

平成29年度は、年次計画に基づき石綿管更新工事（H30完了）を実施しました。鉛製給水管については、技術職員の不足や財源確保が困難となり、完了年度を2年延長し（H32完了）実施しています。また、包括的民間委託による浄水場の運転管理等により適切な維持管理を行いトラブルの回避に努めました。次年度以降も継続して水道水の安定供給に取り組んでいきます。老朽化水道施設の更新には費用と時間を要することが課題であり、平成29年度からアセットマネジメントや経営戦略の策定に着手し、次年度にはこれらの計画策定を完了し、投資費用と財源のバランスを図った事業を進めていきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]